

パッチテストを行う時の注意点

パッチテストとは、かぶれの原因を調べるために行う検査です。
背中や二の腕の正常な皮膚に、かぶれの原因と考えられる物質をつけた皮膚テスト用のテープ(パッチテスター)を貼ります。

48時間(2日間)は剥がれないようにしてください。またできるだけ汗をかかないようにし、シャワーの時も濡れないように注意してください。

2日後に再診していただき、パッチテスターを剥がし、マジックで印をつけます。
その後テープを剥がした時の赤みがなくなれば判定を行います。
パッチテスターを外した後から入浴時の制限はなくなります(石鹸は使用可ですが、検査部位はこすらないように)が、必ず入浴前後にマジックで印をうえからなぞってください。

翌日も受診していただき判定を行います。

1週間後が最終判定になります。最終判定日まで印が消えないように注意しましょう。

